

科目名：老年看護学実習Ⅰ		必	1単位
(Gerontological Nursing Practice I) 履修年次/時期：2年次 後期 授業形態：実習 担当教員：中村仁志（実務経験有） 石川智子（実務経験あり） 石井一義（実務経験有）			
学修目的	施設を利用する高齢者とのかかわりを通して、高齢者の特徴、生活状況を理解する。また、有料老人ホーム・老人福祉センターの機能・役割、および施設における看護職の役割を理解する。 DP2(1)(2), 3(1)(2)および CP1, 2, 3, 5, 6に関連する。 科目KNp-227		
到達目標	①老年期にある看護の対象の特徴を身体的・精神的・社会的側面から理解する。 ②高齢者とのコミュニケーションの方法を理解する。 ③高齢者の生活について知り、施設の果たす機能や働く人々の役割を理解する。 ④看護を学ぶものとしての姿勢や態度を身につける。		
授業概要	施設を利用する高齢者との関わりを通して、高齢者の特徴、生活状況を理解する。また、老人ホーム・老人福祉センターの機能・役割、および施設における看護職の役割を理解することをねらいとする。		
授業計画	(実習施設) 【有料老人ホーム】 油壺エデンの園、サニーステージ野比海岸、ツクイ・サンシャイン三浦、 【老人福祉センター】 秋谷老人福祉センター、池上老人福祉センター、鴨居老人福祉センター、 北下浦老人福祉センター、本町老人福祉センター、船越老人福祉センター (実習期間・時間) ① 実習オリエンテーション 11月中旬 1コマ 2時間 ② 有料老人ホーム 2日間 12月初旬 8:30~16:00 390分*2=780分÷17時間 ③ 老人福祉センター 2日間 12月初旬 8:30~16:00 390分*2=780分÷17時間 ④ 学内実習 1日 8時間 ⑤ まとめ発表会 1コマ 2時間		
評価方法	老年看護学実習Ⅰの実習評価表の項目を、評価基準に基づいて点数化し、その合計点を最終評価とする。 評価に対するフィードバックは必要時、面接にて行う。		
教科書	系統看護学講座 老年看護学, 医学書院。 系統看護学講座 老年看護 病態・疾患論, 医学書院		
参考書	随時掲示する。		
お問い合わせ先	中村仁志 授業終了後~18:00 第3号館3階研究室 h.nakamura@kdu.ac.jp 石川智子 授業終了後~18:00 第3号館3階共同研究室 t.ishikawa@kdu.ac.jp 石井一義 授業終了後~18:00 第3号館3階共同研究室 k.ishii@kdu.ac.jp 不在時はメールでお願いします。		